

えがお

第37号

発行日 平成28年5月31日



—— 社会福祉法人 幕別真幸協会 ——

〒089-0571 北海道中川郡幕別町字依田 379 番地

- 特別養護老人ホーム札内寮
- 札内寮ショートステイサービス
- 地域密着型介護老人福祉施設 サテライト型ふらっと札内
- ふらっと札内ショートステイサービス
- のびのび保育所
TEL 0155-56-4706(代表) FAX 56-5680
- 地域密着型介護老人福祉施設 サテライト型ふらっと忠類
- ふらっと忠類ショートステイサービス
- 忠類デイサービスセンター
- 忠類介護サービスセンター
- グループホームくつろぎの家

〒089-1701 中川郡幕別町忠類白銀町384番地10
TEL 01558-9-8810 FAX 9-8811

TEL 01558-9-8610 FAX 9-8611
TEL 01558-9-8210 FAX 9-8211

〒080-0011 帯広市西1条南28丁目4番地1
TEL 0155-20-6767(FAX共通)

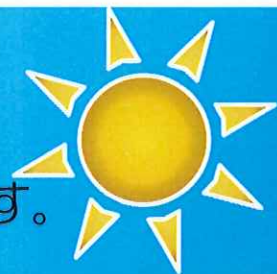
<http://www.maku.or.jp>

幕別真幸協会

検索

最新情報はホームページでご覧いただけます！

札内寮介護課 1棟・2棟



お雛様や端午の節句や日光浴を楽しんでいます。

星グループ

穏やかな陽気に誘われて外気浴。
外の空気は最高ですね。「私の力作、このぼりも見てよ～」



月グループ



思わずクスッと笑ってしまいそうな福笑いの完成
私の満面な笑顔にもご注目。

空グループ

お雛様の前で、「はい・ポーズ」
女の子のお祭りですから、綺麗に撮れたかしら。



華グループ



江陵高校の実習生と一緒に
「ビーチボールわたし」、「わたしに投げてー」
いい運動になりましたね。

楽しいフラワーアレンジメントサークル

地域のボランティアさんにご協力を頂きながら、
フラワーアレンジメントサークルを月に1度、開催しています。
彩りも素敵で利用者様それぞれの個性も活かされ、
とても楽しそうに参加されております。



ふらっと札幌

皆様、様々な特技や趣味を
発揮されております♪



将棋・花札が得意な方等、
是非お待ちしております☆

手作りの雑巾が欲しい方も
いつでもいらして下さい！





お花見ドライブ

5月6日は桜の花を見に帯広市内をドライブしました。皆さん口々に「綺麗だねえ」「良い時に見に来たわ～」と喜ばれていました。

はいち〜ス♪

桜満開♪

グループホーム
くつろぎの家



乗り物が大好きな子ども達
砂場セットを持って公園へ出かけたり
札内駅に汽車を見に行ったりしています。
今度消防車で放水体験するのを楽しみにしている
子ども達です。





こいのぼり

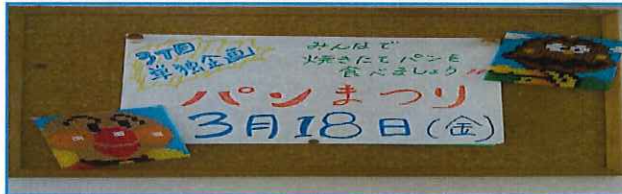
5月の節句をご利用者様と一緒に祝いをしました。お一人ずつ「こいのぼり」の作品を作成して頂きました。



ふらっと忠類

ふらっと忠類では、豆まきやお雛様、そしてパン祭りを開催しました。どの

行事も終始笑顔に溢れ、楽しんで頂きました。



平成28年度 法人経営計画

1 【経営方針】

社会福祉法人制度を大きく改革する法案が平成27年4月に国会に提出され、現在、審議されておりますが、福祉サービスの供給体制の整備・充実を図るため、①社会福祉法人経営のガバナンス（意思決定）の強化②法人運営の透明性の確保③財務規律の強化④地域における公益的な取り組みを実施する責務⑤行政の関与の在り方などが大きな柱としてあげられています。

「①社会福祉法人経営のガバナンス（意思決定）の強化」については、改正社会福祉法では、評議員会を必置化し（当法人では実施済み）、重要事項の決議を行うことによって、理事会への牽制機能を持たせることとなります。また、併せて理事や監事の権限や責任の明確化も図っていきます。

「②法人運営の透明性の確保」については、情報公開の対象範囲の拡大とルールを明確化が図られます。これまで公開してきた事業報告や決算書類のほか、定款や現況報告書が加えられるとともに、閲覧を請求できる者を利用者限定せず、誰でも請求できるように改められました。この改正によって、法人は正当な理由がない限り、これを拒むことはできないことになりました。

「③財務規律の強化」については、役員報酬基準の作成、公表や役員等への特別な利益供与の禁止、社会福祉充実残高の明確化、社会福祉事業又は公益事業の新規実施・拡充計画が義務付けになりました。

「④地域における公益的な取り組みを実施する責務」については、社会福祉法人の責務として、無料又は低額な料金で福祉サービスを提供することを規定（当法人では、社会福祉法人減免として実施済み）しました。

「⑤行政の関与の在り方」については、所轄庁による指導監督の機能強化、国・都道府県の連携が上げられます。

以上のことを踏まえ、当法人としては、地域の中核的な役割やニーズに応えるため、今後も活動していくとともに、介護報酬マイナス改定に伴い、法人の財務内容の見直しや特養の定員増による新たな収入源の確保を目指してまいります。

2 【重点項目】

(1) 安定した経営基盤の確立

- ①社会福祉法人として、公益性の追求とともに、健全で透明性の高い経営を行うために、適正な収益を確保し、安定した永続的な経営基盤を確立します。
- ②事業所ごとに設定した稼働率を目標に、業界の需要状況の変化や介護市場の環境変化をとらえます。
- ③介護保険収入以外の新たな収益事業を研究、考察し、将来の環境変化に対応します。

- ④内部監査等により、不適切な会計や処理を防止し、その結果については、ホームページを通じて開示していきます。
- ⑤人事、労務、財務の法人本部一元管理のもと、事務用品の購入、外部委託の効率化を進めるとともに、水道光熱費を数値化し、日々の節約意識を高めることとします。
- ⑥コンプライアンス（法令順守）の徹底及び事故やリスクを未然に防げるように事例検討会、カンファレンス、委員会活動を通じて対応を強化し、不測の事態が生じた時には、迅速かつ的確に対応します。
- ⑦社会福祉法人減免による、利用料の軽減を継続的、恒久的に実施します。

（２）人材確保の取り組み強化

- ①ハローワーク、福祉人材バンク等の公的機関と連携、情報収集を行います。
- ②就職雑誌や新聞を通じて、募集広告の創意と工夫を行います。
- ③ホームページや広報を通じ、ボランティア活動の積極的な募集を行います。
- ④高校・専門学校、短大、大学に直接出向き、就職活動を行います。
- ⑤アルバイトや介護体験を通じての法人のPRを行います。

（３）高品質なサービスの実現

- ①人権の尊重や個人の尊厳に配慮した言葉づかいや、対応を行います。
- ②利用者が快適で、安心して暮らしができるよう環境整備に努めます。
- ③看取りケアの推進、継続を行います。
- ④口腔ケア、摂食嚥下委員会の活動を通じて、口から食べることにこだわります。
- ⑤ケアプランに基づいた個別ケアを徹底し、できる限りニーズに応えます。
- ⑥札幌内寮グループケアに向けた検証や研究を実施します。
- ⑦地域支援事業を積極的に受け入れ、在宅の高齢者の福祉に寄与します。

3 【地域社会との連携】

- ①ふらっと横丁及び札幌内・忠類地域交流スペースを活用した施設利用の呼びかけを老人クラブ・保育園・小中高校等に行います。
- ②ボランティア登録制度とポイント取扱基準とともに幕別町が実施する介護予防ポイント制度を併用し、利用者の趣味活動の充実を図ります。
- ③各事業所、各課のマンパワーを生かし、出前講座等の開催を積極的に働きかけ、実施します。
- ④法人が持つ知識、技術、情報の専門知識を地域住民の方々に提供します。
- ⑤介護相談員、第三者委員、福祉オンブズマン、民生委員等の地域からの声に耳を傾け、地域に貢献できるよう努めます。

幕別真幸協会の平成28年度予算総括表・法人経営計画
及び平成27年度法人事業報告、決算報告です。
介護保険法の改正に伴い、事業運営は厳しくなってくると言われておりますが、
これからも地域の方々に信頼される法人づくりを目指して参ります。

平成28年度 社会福祉事業会計予算総括表

拠点別

(単位：千円)

事業名 (サービス区分)	本年度予算 A	前年度予算 B	増減(△) A-B
札内拠点	729,276	761,980	△ 32,704
忠類拠点	175,144	169,313	5,831
合 計	904,420	931,293	△ 26,873

大区分別

(単位：千円)

収 入	本年度予算 A	前年度予算 B	増減(△) A-B
介護保険収入等	847,052	822,873	24,179
利息・雑収入	1,468	1,766	△ 298
寄付金収入	1,000	1,000	0
積立資産取崩収入	5,551	47,300	△ 41,749
サービス区分間繰入金収入	46,491	55,254	△ 8,763
拠点区分間繰入金収入	2,858	3,100	△ 242
合 計	904,420	931,293	△ 26,873
支 出	本年度予算 A	前年度予算 B	増減(△) A-B
人件費支出	544,895	493,906	50,989
事業費支出	144,923	165,322	△ 20,399
事務費支出	123,915	127,386	△ 3,471
利用者負担軽減額	13,540	12,510	1,030
支払利息支出	2,260	2,026	234
借入金元金償還支出	8,304	8,304	0
固定資産取得支出	7,554	49,057	△ 41,503
積立資産支出	9,617	10,348	△ 731
サービス区分間繰入金支出	46,491	55,254	△ 8,763
拠点区分間繰入金支出	2,858	3,100	△ 242
予備費	63	4,080	△ 4,017
合 計	904,420	931,293	△ 26,873

平成27年度 法人事業報告概要

平成27年度の法人事業を総括すると、施設改修中期計画（平成25年度～平成29年度）に基づき、6月から札内寮第1棟及び第2棟の介護室等の改修工事を施行し、8月に完成いたしました。これらの改修は、①1棟介護室を東食堂及び機能訓練室に改修 ②1棟の西側トイレ増築及び東側トイレ改修 ③2棟介護室と居室（4人部屋）を東食堂及び機能訓練室に変更 ④リネン室を清潔・不潔区域に仕切る ⑤食堂の一部スペースを介護職員用に開放、さらに狭隘化していた厨房を拡大 ⑥娯楽室の一部を看護室及び看取り室に転用 ⑦出入り口をタッチセンサーに変更 ⑧物品庫の増築 ——などであります。特に、長年の懸案事項であったトイレが個室化され、プライバシーの確保や集団感染症の予防が期待できることで、入居者や職員の安全や安心感につながっています。また、9月からは4つのグループ（1グループ24～34人）に分けることで、顔なじみの職員とゆったりした環境の中で入居者一人ひとりがくつろぎながら生活をおくることができるようになりました。さらには、10月には札内寮の定員を91床から104床へ、ショートステイの定員を9床から6床に変更しましたが、人材確保や職員配置の関係から、当面は札内寮96床、ショートステイ4床で事業展開していくこととしました。

今後も計画的に施設整備を実施し、入居者の方々に利便性のさらなる向上や快適な居住環境の提供に努めていくことといたします。

事業予算及び利用状況について

平成27年度の介護保険事業は、△2.27%の報酬改定により、前年度と比較して大幅な減少となりました。この結果、札内寮の介護報酬額が約900万円の減少、また稼働率は94.8%と前年度とは変わらないものの実質△5%程度の影響を受けました。

札内寮デイサービスセンターの介護報酬額も約600万円減少し、利用率は89.1%から92.5%と目標の90%を超えたにも関わらず、報酬が実質△6%、介護予防は△20%以上の影響を受けました。また、必要な介護職員が思うように集まらず、「ふらっと札内」の入居者の定員を抑制せざるを得ない状況になり、職員確保に努めたものの、結果的に入居者数を平成27年7月から翌年3月までの9ヶ月間にわたり定員を1割減で対応したところです。これらの状況から、平成26年度の利用者10,446人に対し、今年度は10,002人に留まり、目標稼働率98%を下回る91.1%という結果となりました。

今後も、各種宣伝媒体を利用しながら、人材を確実に手当していくとともに、有給休暇の取得率の向上やメンタル・ヘルスの取組み、職場内のコミュニケーションの醸成など、職員が働きやすい環境をさらにめざしていくことが求められます。

平成27年度

決算 の報告

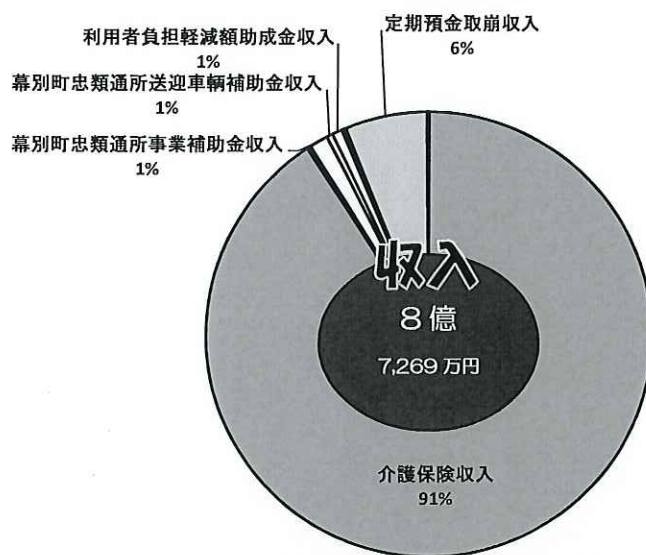
幕別真幸協会では毎年1回、「施設の経営が今どのような状況にあるのか」を皆さまにお知らせするため、収入及び支出の内容や、財産や借入金の状態などを公表しています。

なお、平成27年度決算は5月27日に開催された理事会・評議員会にて承認されました。

H27年度 収入の状況

介護報酬改定や忠類デイサービスの開設、忠類介護サービスの開設のため、前年度対比で介護保険収入が2,588万円の増。

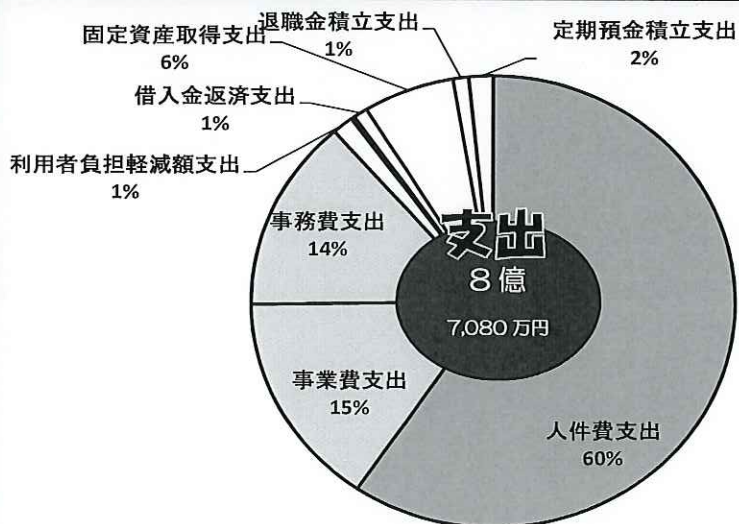
介護保険収入	7億9,191万円
障害福祉サービス収入	142万円
幕別町委託事業収入	114万円
// 忠類通所事業補助金収入	1,171万円
// 送迎車輛補助金収入	385万円
利用者負担軽減額助成金収入	609万円
寄附金収入	197万円
利息収入	15万円
保育料収入	77万円
定期預金取崩収入	5,229万円
その他収入	139万円
計	8億7,269万円



H27年度 支出の状況

職員増員や処遇改善手当支給のため、前年度対比で人件費支出が5,820万円の増。

人件費支出	5億1,800万円
事業費支出	1億3,330万円
事務費支出	1億2,001万円
利用者負担軽減額支出	1,252万円
利息支出	203万円
借入金返済	830万円
固定資産取得	5,340万円
退職金積立	922万円
定期預金積立	1,394万円
その他支出	8万円
計	8億7,080万円



H27年度 施設会計 収支差額 1,897,995円 (内 13,940,306円 定期預金積立)

財産の状態

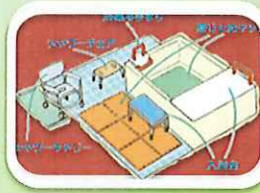
流動資産合計	2億3,633万円
(現金預金)	9,724万円
(未収金等)	1億3,776万円
(その他資産)	133万円

固定資産合計	14億8,827万円
(土地・建物他)	13億873万円
(退職金積立)	6,767万円
(定期預金)	1億1,187万円

負債・純資産合計	17億2,460万円
(未払金)	2,246万円
(借入金)	1億7,161万円
(国庫補助金)	6億489万円
(その他)	9億2,564万円

第4回豆知識講座

福祉用具サービスの種類いろいろ



介護保険で買う物
(入浴・排泄用品)



介護保険で借りる物
(介護ベッド・歩行器・車いすなど)

ケアマネジャー等と一緒にどのような福祉用具が合っているか相談し、決めると良いでしょう。

次号は訪問サービスについて説明します。
札幌介護サービスセンター

電話0155-56-15698

^ お願い ^

当法人では使用しなくなったタオルを集めて
おります。ご自宅で不用のタオルがございま
したら、取りに伺いますので、ご連絡下さい！

TEL 0155-56-4706

総務課 又は 生活相談課まで

看護課より

夏が来ます！

気候も良くなり、あちこちに行つて
みたくなります。

食べ物もおいしくなります

でも油断はできません！

年中を通してノロウイルスの事を
忘れてはいけません

そして夏になると忘れてはいけな
いのが熱中症と食中毒です

こまめな水分補給と食品管理に心
掛けましょう

<募集要項>

- 職種：介護職員
- 内容：利用者の介護業務全般
入浴介助、食事介助
利用者の送迎など

～職員募集～

□お問い合わせ

0155-56-4706

担当 法人本部 事務局長 佐藤まで

☆施設見学も随時募集して
おりますので、お気軽に声を
かけてください！

ご寄付・ご寄贈ありがとうございました

【寄贈】

【物品・食品】

木下 栄

中井 秋代

伊藤 進康

岸上 テツ

昭和婦人部

代表 尾藤 富美子

げんき会

代表 本内 英美子

札幌寿会老人クラブ

代表 阿部 確

安藤 喜久子

（株）笹原商産

相澤 ミヨ子

前川 小夜子

後藤 晴弘

斉藤 秀芳

北村 美津江

【寄附】

澤田 繁雄

菊池 愛七

（有）札幌清掃センター

久保 定行

藤川 悟

六車 實子

平成28年1月1日～平成28年4月30日（敬称略・順不同）